

- 問1 潮の満ち引きの差が非常に大きく、干潮時に広大な砂泥の平原が現れる地形を何という？
- 問2 宮崎県などで盛んな、温かい気候を利用して、季節を早めて作物を育てる栽培方法を何という？
- 問3 大分県の山間部で見られる、急な斜面を切り開いて作られた階段状の田んぼを何という？
- 問4 鹿児島湾に浮かび、現在も活発な火山活動を続けている有名な火山を何という？
- 問5 1914年の大規模な噴火により、桜島が地続きになった半島を何という？
- 問6 大分県で活用されている、地下の熱を利用して電気を作る発電方法を何という？
- 問7 長崎県などに見られる、海岸線が複雑に入り組んだ地形で、天然の良港が多く作られる地形を何という？
- 問8 宮崎県や鹿児島県にまたがる、険しい山々が連なる地域を何という？
- 問9 九州南部に広がる、水はけが良すぎて稲作には不向きな火山灰質の土地で行われている農業を何という？
- 問10 筑紫平野のように温暖な気候を生かして、同一の耕地で一年に二種類の作物を栽培することを何という？
- 問11 阿蘇山に見られるような、火山の活動によってできた巨大な凹地を何という？
- 問12 江戸時代、幕府が長崎に設けた貿易の窓口を何という？
- 問13 有明海の豊かな栄養分と潮位差を利用して行われる、日本一の生産量を誇る養殖産業を何という？
- 問14 佐賀県の南部に広がり、米作りが盛んな、佐賀平野の別名を何という？
- 問15 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？
- 問16 熊本県で栽培が盛んな、畳の材料として使われる植物を何という？
- 問17 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？
- 問18 大都市の近くで、消費者のニーズに合わせて野菜や花などを栽培する農業形態を何という？
- 問19 九州地方において、経済や交通の中心地として発展しており、政令指定都市にも指定されている福岡県の県庁所在地を何という？
- 問20 鹿児島県の種子島にあり、日本のロケット打ち上げなどを行っている施設を何という？
- 問21 福岡県北部に位置し、かつて日本の重化学工業の発展を支えた日本四大工業地帯の一つを何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 干潟	このようにして現れる地形を干潟と呼びます。干潟は河川から運ばれてくる有機物が多く含まれるため、非常に豊かな栄養分があります。そのため、魚介類や貝類、渡り鳥など多くの生物にとって重要な生息・繁殖場所となっています。
問2	答え 促成栽培	促成栽培は、ビニールハウスなどを利用して保温し、作物の生育を早めて通常よりも早い時期に出荷する技術です。ピーマンやキュウリなどの野菜生産において非常に大きな成果を上げています。
問3	答え 棚田	棚田は、階段状に配置された水田であり、雨水を貯めて地下水を守ったり、土砂崩れを防いだりする多面的な機能を持っています。大分県の間部では、この棚田を活用して米作りが行われています。
問4	答え 桜島	桜島は、かつては島でしたが、過去の巨大噴火で溶岩が流れ出し、大隅半島と陸続きになりました。火山活動が非常に活発で、日常的に噴煙を上げている様子は、この地域を象徴する光景となっています。
問5	答え 大隅半島	1914年（大正3年）に起きた大噴火では、凄まじい量の溶岩が流出しました。この溶岩流によって、それまで海峡であった部分が埋め立てられ、桜島は東側に位置する大隅半島と物理的に繋がりました。これにより桜島は島ではなくなった経緯があります。
問6	答え 地熱発電	地熱発電は、地下から取り出した蒸気のカでタービンを回して発電する仕組みです。環境に優しく、天候に左右されずに安定して発電できる再生可能エネルギーとして注目されています。
問7	答え リアス海岸	長崎県の海岸で見られる特徴的な地形であり、入り江が深く入り組んでいます。山が海に落ち込んでいるため平地は少ないですが、入り江は波が穏やかであるため、古くから天然の良港として船の停泊に利用されてきました。
問8	答え 九州山地	九州山地は、宮崎県と鹿児島県の県境付近に広がる山脈で、九州の「屋根」のような存在です。地形が非常に険しいため平地が少なく、人々の居住地は主に沿岸部に集中しています。
問9	答え 畑作	この地域では、その土地の性質を活かして、水不足の影響を受けにくいサツマイモ、ダイコン、お茶などの栽培が盛んに行われています。これを総称して畑作と呼びます。
問10	答え 二毛作	二毛作とは、主に夏から秋にかけて水稻（お米）を栽培し、その後の冬から春にかけて小麦や大麦などを栽培する農法のことです。土地を一年中有効に利用することで、農家の収益向上や食糧供給の安定に大きく寄与してきました。
問11	答え カルデラ	阿蘇山は、この過程で形成された世界最大級のカルデラを持つ火山です。カルデラ内には平坦な土地が広がっており、阿蘇市などが位置しています。この巨大な窪みは、長い年月をかけて雨水が溜まったり、火山活動で地形が変化したりすることで今の姿になりました。
問12	答え 出島	江戸時代の長崎港内に作られた扇形の人工島です。後にオランダ商館が置かれ、鎖国中でありながらオランダとの貿易の窓口として唯一機能しました。西洋の医学や科学技術などがここから日本へ伝えられ、近代化のきっかけとなりました。
問13	答え 海苔	この独特な環境を利用して、支柱を立てて網を張る「支柱式養殖」などが盛んに行われており、海苔の生産量は全国でもトップクラスを誇ります。
問14	答え 筑紫平野	筑紫平野は九州最大の面積を持つ平野の一つであり、有明海に面しています。温暖な気候と豊富な水を利用して稲作が非常に盛んで、日本有数の穀倉地帯としての役割を担ってきました。
問15	答え 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。
問16	答え い草	い草は、畳の表面を覆うゴザの部分に使用される植物です。熊本県はい草の国内生産シェアの大部分を占めており、特に八代地方での栽培が有名です。
問17	答え パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問18	答え 近郊農業	大都市近郊で、鮮度が重要な野菜や花などを生産する農業形態です。輸送コストを抑えられるだけでなく、需要に応じた生産計画が立てやすく、効率的な販売ができる利点があります。長崎県などでも、温暖な気候を活かして都市部向けに生産が行われています。
問19	答え 福岡市	政令指定都市に指定されており、九州の政治・経済・文化の中心的な役割を担っています。特に福岡空港が市街地から近く、交通の利便性が非常に高い点や、アジア諸国に近い立地からビジネスの拠点として重要視されています。
問20	答え 種子島宇宙センター	種子島宇宙センターは、ロケットの発射実験や人工衛星の打ち上げを行う日本の宇宙開発の中核施設です。海に面しているため、ロケット打ち上げの際にも安全が確保しやすく、地理的に非常に適した場所にあります。
問21	答え 北九州工業地帯	福岡県北九州市を中心とした地域で、鉄鋼業を核に機械工業や化学工業が盛んです。かつては日本の産業を牽引する中心地として繁栄し、日本の近代化に多大な貢献をしました。